

募集概要

第3回高専防災コンテストは、日ごろ培っているみなさんの技術や知見を、地域の防災力・減災力向上に役立てる可能性にチャレンジする取り組みです。書類審査を経て応募の中から選ばれた企画案には、紙上のアイデアを実際に試行する2ndステージ（アイデア検証）において防災科研の研究者によるメンターサポートや検証活動経費のサポート（予定）を行います。今回は学生部門 / 教職員部門の2部門に分けてアイデア募集をいたします。また、**最終審査はプレゼンテーション動画及び資料で審査します**。高専防災コンテストのこれまでの提案の中には、コンテスト終了後に共創の取り組みにつながっているものもあります。ぜひみなさんのアイデアを社会に実装するプロセスをリアルに体感してください。

募集テーマ

学生部門(代表者が学生)、教職員部門(代表者が教職員)のふたつの部門に分けて募集します。

【両部門共通】

- お住まいの地域や訪問したことのある地域など、地域あるいは自治体の防災力・減災力を向上させるためのアイデアを広く募集します。
- “地域の防災力・減災力”は広い観点で捉えていただいて結構です。みなさんの目線で探していただき、多様なアイデアが集まることを期待します。

【学生部門のみ】

- 新型コロナウイルス感染症の流行をきっかけに、社会や生活のスタンダードが変化しようとしています。学生部門は「“New Normal”生活様式に対応する防災」を募集テーマとします。

応募資格

国公立高専に修学している学生/教職員/学生・教職員混成(個人、チームでも可) ※ただし、学生部門の場合は、教職員が顧問として入ること。

応募方法

応募用紙を第3回高専防災コンテスト Web サイト (https://www.bosai.go.jp/lab/ExtremeWeather/contest_2020.html) からダウンロードし、必要事項を記入のうえメールに添付してお送りください。

送付先 nied-kosencon@bosai.go.jp

サポートの内容

- 書類審査を通過したアイデア（各部門最大3件程度採択）の検証活動経費サポート/上限10万円（査定による）(予定)
- 応募案作成にあたっては、防災科研が助言を行います。
- 2ndステージ（アイデア検証）では、必要に応じて防災科研の研究者がメンターとしてサポートを行います。
- 書類選考で惜しくも選考から漏れたアイデアでも、ご希望があれば防災科研の研究者が助言を行います。

審査

- 高専機構、防災科研、気象災害軽減コンソーシアムからなる審査員の選考により決定します。

1stステージ書類審査の観点

【学生部門】①“New Normal”への対応 ②地域の課題や特性をよく捉えている ③着眼や発想のユニークさ

【教職員部門】①取り組んだ場合の地域実装への期待 ②地域の課題や特性をよく捉えているか ③着眼や発想のユニークさ

コンテストの流れ

アイデア募集

応募締切：2020年10月14日(水) 17:00 必着
提出先：高専防災コンテスト事務局
nied-kosencon@bosai.go.jp

1st ステージ：書類審査

結果発表：2020年10月30日頃
【各部門最大3件程度採択】
検証活動経費サポート/上限10万円(査定による)(予定)

書類審査を通過した企画案には、2ndステージ実施方法の説明をオンラインで実施します。

2nd ステージ：アイデア検証

期間：2020年11月～2021年2月26日(金)

試作 実験 試行 ヒアリング分析

必要に応じて防災科研の研究者がメンターとしてサポートします。

最終審査

プレゼンテーション動画(10分以内)およびプレゼンテーション資料(15枚以内)を対象に審査します。

気象災害軽減コンソーシアム会員からの投票も実施予定です。

審査結果発表 2021年3月15日頃

審査結果はメールで通知します。
高専防災コンテスト Web サイトでも発表します。

お問合せ

国立研究開発法人防災科学技術研究所
第3回高専防災コンテスト事務局
https://www.bosai.go.jp/lab/ExtremeWeather/contest_2020.html
メール：nied-kosencon@bosai.go.jp

新たな「地域の未来」を創る

第3回

高専防災 コンテスト

応募
締切

2020年

10月14日(水) 17:00

最終
審査

2021年3月 審査結果発表

審査委員

審査委員長：岩波越（防災科研 首都圏レジリエンス研究推進センター 副センター長）
国立高等専門学校機構：井上光輝（理事） 鶴見智（教育総括参事） 佐藤貴哉（研究総括参事）
防災科学技術研究所：上石勲 中村一樹 取出新吾（首都圏レジリエンス研究推進センター）
気象災害軽減コンソーシアム：坂下哲也（JIPDEC 常務理事） 本多潔（中部大学教授） 諸橋和行（中越防災安全推進機構理事）

【主催】独立行政法人国立高等専門学校機構・国立研究開発法人防災科学技術研究所

【後援】一般社団法人全国高等専門学校連合会・気象災害軽減コンソーシアム

【協力】防災教育チャレンジプラン



生きる、を支える科学技術

